

平成25年度 京都府立大学地域貢献型特別研究 (ACTR) 成果

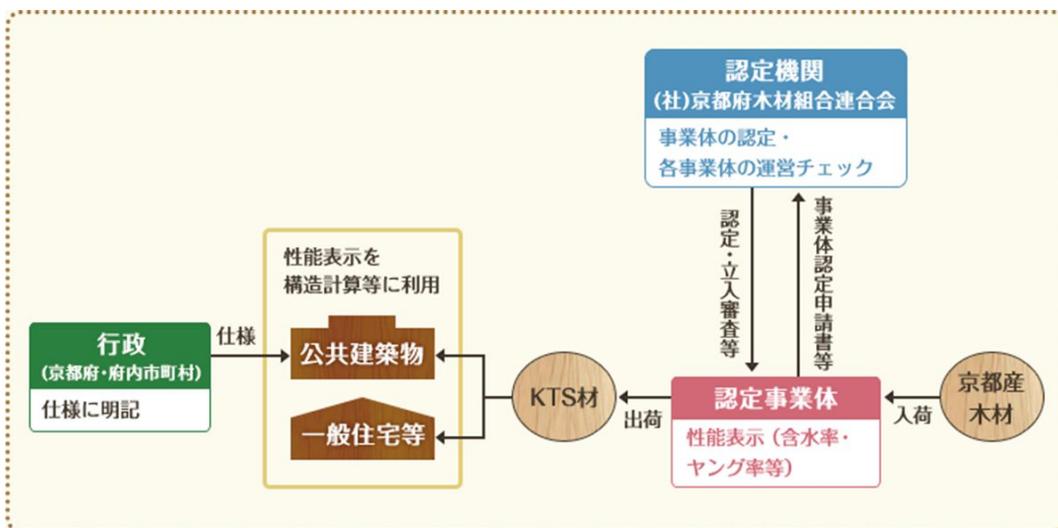
分類 番号	A17	取組 名称	京都木材規格の検証・改善と公共建築物等への京都産材利用による経済波及効果の算出—京都府立大学北山キャンパスを例に—
研究代表者：		生命環境科学研究科	准教授：古田 裕三
研究担当者：京都府立大学（古田裕三） 外部分担者・協力者（淵上佑樹氏、芝原 淳氏、松尾 健司氏、ほか）			
主な連携機関（所在市町村、機関（部署）名）			
京都府農林水産部林務課・モデルフォレスト推進課、京都府森林技術センター、京都府地球温暖化防止活動推進センター、京都府産木材認証制度運営協議会、京都府木材組合連合会 など			
【研究活動の要約】			
<p>「木材利用促進法（2009年10月）」は日本国の森林の健全な育成や地球温暖化防止等の一助として、木材（国産材）の需要を拡大するとともに、「低層公共建築物は原則木造化」することを義務付けたものである。この法律を受けて、京都府も「京都府産木材の利用促進に関する基本方針（2010年3月）」（以下、基本方針）を策定し、京都府産木材の公共建築物への積極的導入および民間需要に向けて大きく動いている。このような需要の高まりに対し、品質性能の確かな製品を安定供給するために、研究代表者らは、一昨年までの ACTR において、日本農林規格（JAS）をもとに京都府の地域特性を考慮した木材の品質性能表示基準である京都木材規格（KTS）を策定し、（一社）京都府木材組合連合会にて運用を開始した。また、基本方針において、京都府の公共建築物等へ京都府産木材を積極的に利用することは、京都府内の経済活性化に寄与すると明記されているが、その効果を定量的に評価した事例はない。そこで本研究では、(1)京都木材規格の検証・改定を行うとともに、(2) 京都府立大学北山キャンパスに新設する木工場を例に、公共建築物等への京都産材利用による経済波及効果の算出を行った。</p>			
【研究活動の成果】			
(1) 京都木材規格の検証・改定			
<p>本年度の日本農林規格（JAS）の改定に伴い、京都府の地域特性を考慮した木材の品質性能表示基準（京都木材規格：KTS）に関しても、JAS と歩調を合わせて改定する必要が生じた。これに対して、様々な各種団体（本学、京都府、京都市、京都府産木材認証制度運営協議会、（一社）京都府木材組合連合会など）と議論、検討等を行い、既往の KTS を改定し、運用開始することに成功した。</p>			
(2) 京都府立大学北山キャンパスに新設する木工場の経済波及効果			
<p>京都府産木材使用の木造で木工場を建設したときの経済波及効果は、RC 構造で建設するよりも大きい経済波及効果だった。また、京都府で製材された京都府産木材を使用した場合の経済波及効果が最も大きいことから、全て京都府内を流通した木材を使用する方が京都府の利益に繋がることがわかった。</p>			
【研究成果の還元】			
(1) 京都木材規格の検証・改定			
H25/10/1 京都府産木材認証制度運営協議会理事会・規格検討委員会 関係者等 約20名			
H26/2/12 京都木材規格検討委員会 関係者等 約12名、H26/7に講習会予定、ほか			
(2) 京都府立大学北山キャンパスに新設する木工場の経済波及効果			
H25/4/19 第16回企業若手技術者発表大会で発表 関係者等 約80名			
H25/9/20 木材利用システム研究大会で発表 関係者等 約100名			
H26/3/10 森林資源の有効活用に関するシンポジウム 関係者等 約300名			
【お問い合わせ先】		生命環境科学研究科	生物材料物性学研究室 准教授・古田 裕三
Tel: 075-703-5637		E-mail: furuta@kpu.ac.jp	

参考（イメージ図、活動写真等）

(1) 京都木材規格の検証・改定



左図：京都木材規格の目的と表示
上図：京都木材規格の節の等級区分
下図：京都木材規格の運用体制



(2) 京都府立大学北山キャンパスに新設する木工場の経済波及効果

(単位：万円)

	シナリオ1	シナリオ2	シナリオ3
最終需要額 (A)	1,794	1,446	1,794
直接効果			
生産額	1,794	320	432
間接効果			
第1次生産誘発額	2,798	424	1,529
第2次生産誘発額	267	68	163
合計	3,065	492	1,692
生産誘発額総計 (直接効果+間接効果) (B)	4,858	812	2,672
生産誘発倍率(B/A)	2.708	0.562	1.490
雇用者誘発数(人)	2,994	0.717	1,165

表：木工場を建設したときの経済波及効果

<シナリオ1> 京都府内で製材した京都府産木材使用の木造で木工場を建設したとき

<シナリオ2> RC構造で木工場を建設したとき

<シナリオ3> 兵庫県内で製材した京都府産木材使用の木造で木工場を建設したとき